



『キャンプ! キャンプ! キャンプ!』

青山友美/作 文研出版 2014

はじめくんは、はじめて キャンプにいきました。テントをはって かわあそびをして とったテナガエビを バーベキューで ばくり、よるには はなび かぶとむしとりと たのしいことが いっぱいでした。すっかり キャンプの とりこになりました。



『オオサンショウウオ』

福田幸広/しゃしん ゆうきえつこ/ぶん そうえん社 2014

オスの オオサンショウウオは、1 ねんに いちど おおしごとをするために たびに できます。いのちをつなぐために、メスが うんだ たまごを まもり、そだて、こどもたちが すだつのを みとどけます。オオサンショウウオの いきかたが わかる ほんです。



『トーラとパパの夏休み』

リーサ・モローニ/文 エヴァ・エリクソン/絵 菱木晃子/訳 あすなろ書房 2014

なつやすみ。トーラとパパは もりで きゃんぷを することになりました。パパったら、もりには きけんな どうぶつが たくさんいるはずなのに。パパとの すてきな なつやすみの おはなしです。



『エステバンとカブトムシ』

ホルヘ・ルハン/文 キアラ・カッレル/絵 松田素子/訳 BL 出版 2014

エステバンは カブトムシを みつけ、なにも かんがえずに くつを てにもち、ふりおろそうとしました。そのとき、エステバンは かんがえました。カブトムシが やろうと していたことが ここで おわってしまうのだと。ちいさな いのちを かんがえます。



『海中大探検!』

井上よう子/作 木下真一郎/絵 岩崎書店 2014

うみのなか ふかく もぐることができる「しんかい6500」。なぞのしんかいへ みんなもいっしょに たんけんしよう! どんないきものが いるのか とてもたのしみです。



なつ!
えほん 2015

このブックリストは、出版社の許可を得て、表紙を掲載しております。
2015年7月

発行：宮崎県立図書館こどもしつ 電話(0985)29-2596



『おおきくなったらなにになる?』

ディック・ブルーナ／ぶん・え まつおかきょうこ／やく
福音館書店 2014

いろいろな しょくぎょうを おもいうかべる、おとこのこと おんなのこ。どの しょくぎょうも おもしろそう。みんなは おおきくなったら なにに なりたいかな?ゆめを えがいてみよう。



『びっくりはなび』



新井 洋行/作 講談社 2014

「たーまやー！」みんな それぞれたのしい はなびを うちあげます。なつに ぴったりの しかけえほんです。あかちゃんでも たのしむことができます。

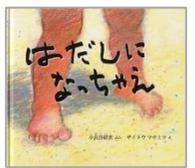


『こかげで ほっ♪』



みなみじゅんこ/さく・え ひさかたチャイルド 2014

ありは くさのかげに、ちょうは はなのかげに、せみは きのかげに。いろいろな むしたちが なつの ひざしをさけて、こかげで ほっとします。こうえんのこどもたちも、こかげにはいつて「みんなで ほっ」。あついなつの よろこびを かんじます。



『はだしになっちゃえ』

小長谷清実／ぶん サイトウマサミツ／え 福音館書店 2014

さあ、うみへ。あついなつの すなはまは はだしになると あっちっち。あついなつの うみが そうぞうできるほど ダイナミックな えほんなので、よみきかせにも さいてきです。



『ぼくのかぼちゃ』



かもがわ しの/作 こぐま社 2014

ともくんは にわの はたけで、おかあさんと かぼちゃを そだてています。めが でて、はなが さいて、みが なって。いよいよ たのしみにしていた しゅうかくのときが きたとおもったら…。おいしそうなかぼちゃと、せいちょうが たのしめる ほんです。



『みずくみに』



飯野和好/作 小峰書店 2014

はたけしごとの かぞくのために、ちよちゃんは、たけの すいと うをもつて さわへ みずくみに いきます。たどりついた さわには すんだ みずが わきだしています。あついなつに「ごくごくごく」 つめたい みずを のむおとが きこえてきます。



『いつのまにかのまほう』

大橋政人／ぶん 小野かおる／え 福音館書店 2013

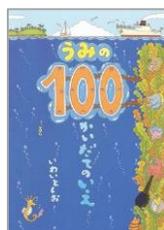
モモカちゃんは アサガオが いつ おおきくなるのか、しりたくて たまりません。よる、ねているときに おおきくなるのかな?けれども、おおきくなるころを みることはできません。さて、アサガオは いつ おおきくなるでしょうか。



『ぼくからみると』

高木仁三郎／ぶん 片山健／え のら書店 2014

なつやすみの ひょうたんいけ。いろいろな ひとや いきものからみると、ちがった けしきがみえる。えほんの なかの ひとや いきものになったつもりで、ひょうたんいけの けしきを みくらべてみましょう。



『うみの100かいだてのいえ』

岩井俊雄/作 偕成社 2014

うみにうかぶ ふねのうえ。テンちゃんという なまえの にんぎょうが うみに おちてしまいました。そのうみには、100かいだての いえがありました。「100かいだてのいえ」「ちか100かいだてのいえ」につづく シリーズ3冊目です。



『かんなじじおどり』

加藤休ミ/作 BL出版 2014

ふるい おおきな にわに やどる、ひとには みえない ようかい「かんなじじ」は、まいばん おどっては いえや にわを まもっています。あるひ、かんなじじは やどる ばしょの なくなった ようかいたちを にわに まねきいれますが、おわるときが やってきます。ようかいたちは どうするのでしょうか。